

平成22年度「県民参加の森林(もり)づくり事業」で活動された団体からの一言



**団体名**  
〔NPO法人 かいろう基山〕

**活動場所**  
三養基郡基山町

～ 活動内容 ～  
「癒しの里山づくり～ 何度でも訪れたい緑と清流の森づくり」実現のため、杉林に密生している孟宗竹を伐採し、里山の再生・保全を図る。

人家に近い荒廃森林の再生は、人家への土砂災害の危険を緩和するなど、“安全で豊かな生活を支える森林”としての力を向上させる効果があった。  
地権者や地域有志者に「かいろう基山と協働で魅力ある里山づくり」という意識が芽生えはじめ、新たな町づくりへと繋がった。  
また、植樹祭や伐採体験ができ、荒廃森林再生への関心と参加意欲を県民に喚起した。



**団体名**  
〔すみやま棚田守る会〕

**活動場所**  
伊万里市二里町

～ 活動内容 ～  
竹の侵入や台風被害等により、荒廃した森林の整備を行う。  
地域の子供会と連携して森林教育を行う。

植樹祭に参加された皆さんから、「山も手入れをすれば、美しい所になりますね。」という声が聞こえてきました。  
あまり山に興味を持たない子供もいましたが、木を植えたり、枝打ちを体験することにより、自然の大切さ、森林づくりの大切さを感じたことだと思います。また感想文の中には、『山で体験したことが役にたち、社会のテストでいい点がとれました。』と書いてくれた5年生の子もいました。10年後、生徒との同窓会を、この山で行うことを楽しみにして、手入れをしていきたいと思っています。



団体名  
〔鳥栖市親林交流隊〕

活動場所  
鳥栖市河内町

～活動内容～  
河川プールや遊歩道があり、市民の憩いの広場として年間2万人もの来場者がある河川ダム上流の森林整備を行い、紅葉と木陰を提供できるようにする。

記録的な猛暑続きの中で、活動に消極的になってしまうこともあったが、修景の森林づくりには不可欠のポイントとなるため、頑張れた。  
来年も活動して、約2haの荒廃林が徐々に観光資源へと変貌するよう、元気とやる気で完成にこぎつけたい。



団体名  
〔佐賀グリーンヘルパーの会〕

活動場所  
杵島郡白石町

～活動内容～  
山林の孟宗竹を除伐し、里山の機能と景観を確保する。

簡単に伐採できる竹もありますが、周りの樹木に引っ掛かり伐採に手こずる竹など、一本一本倒し方が違うので戦術が必要でした。水分補給と談笑を重ねながら慎重に伐採していきました。鋸の扱いに慣れていない女性陣は手こずりながらの作業でしたが、段々と要領を得て、チームワークもうまくいくようになりました。  
休憩時間のお茶や、昼食を共にすることで、今まで以上に住民同士、親近感を抱くようになりました。



**団体名**  
〔九千部クラブ〕

**活動場所**  
鳥栖市河内町

～活動内容～  
3年間継続して竹を伐採することにより、荒廃森林した森林内の環境を改善する。  
また、伐採した竹で小物などを作り、自然素材の良さを伝えていく。

孟宗竹を伐採除去することで、「水源かん養機能」など、森林が本来持っている機能を再生することができた。さらに、イノシシが竹の子を掘ることにより山を崩壊するという2次被害を防止した。

また、伐採した竹を資源として有効活用し、小物やクラフト等の作成を行うことで、自然素材の良さや、ものを大切にする心を養うとともに、地域住民や都市部からも参加者を募り、山村と都市との交流を図り、森林に親しみを持ってもらった。



**団体名**  
〔久津具自治会〕

**活動場所**  
武雄市北方町

～活動内容～  
集落上部の山林に、竹林が繁茂し樹木の生育を阻害している。また景観も良くないので竹林を伐採し、竹を搬出して、広葉樹を植栽する。

自治会の皆さんもボランティアといいながら、気持ちよく参加していただき、見事に環境がよくなりました。山王山頂上からは、北方の全景はもちろん、御船山をはじめ、武雄の町並みを眼下に一望でき、遠くは有明海まで眺めることができるようになりました。

今後も竹林の伐採を続け、広葉樹を中心に植栽し、竹林の有効活用と自治会の皆さんの森林整備に対する意識の高揚を図っていきたいと思います。



**団体名**  
(衣干山の桜を守る会)

**活動場所**  
唐津市二夕子

～活動内容～  
衣干山登山口周辺の手入れがされず、竹が侵入して林内が暗くなっている。  
徐々に手入れを行い、後世に誇ることのできる山林にする。

日々の作業の中で、「見晴らしがよくなりましたね。」と登山者の方から声をかけていただいたのが、一番うれしく思いました。  
また近隣の方も衣干山に関心を持たれ、山菜採りや、犬の散歩に訪れてくださるようになりました。  
この春の桜が楽しみです。



**団体名**  
(NPO法人 蕨野の棚田を守る会)

**活動場所**  
唐津市相知町平山上

～活動内容～  
蕨野の棚田の景観には里山が含まれているが、その里山が手入れがなされず荒廃している。間伐、竹林伐採、広葉樹植栽をすることで、伝統的な里山を復活させる。

環境や生活の維持、それと観光振興の両立を目指す、イギリス発祥の「フットパス」という考え方を参考にしている。  
フットパスの理念を国内の棚田で採用するのは例がないが、新たな方法を取り入れることで、今後棚田の魅力はさらに高まる。  
フットパスは、観光客とそれを受け入れる地元が仲良くできる仕組みである。今後も継続していき、ぜひ成功させたい。



**団体名**  
〔西宮裾自治会〕

**活動場所**  
武雄市北方町

～活動内容～  
昔から地域の人々に親しまれた場所であったが、竹林の繁茂により森林の荒廃化が進んでいるため、地域住民協働により、竹林の伐採と作業道の整備を行い、里山の再生を図る。

森林を整備することにより、良好な景観形成が期待され、地域の人々が気軽に足を運べる、以前の美しい里山の再生が期待できると住民一同大変喜んでおります。



**団体名**  
〔NPO法人 ビッグ・リーフ〕

**活動場所**  
佐賀市富士町藤瀬

～活動内容～  
森林づくりの技能指導者の育成を目指す。  
「森林づくり安全技術・技能取得制度」に参加し、チェーンソーの実習や間伐研修を行う。

「森林づくりの安全技術・技能習得制度」の研修会で、森林ボランティアの技能レベルを客観的に評価でき、技術向上の意欲を高めることができた。今後のボランティアへの技術指導や指導者養成が促進され、安全な運営体制ができる。また間伐材搬出技術を習得することにより、間伐材の利用方法を考える機会を得ることができ、活動の幅の広がりができた。



**団体名**  
(高木川内区)

**活動場所**  
多久市北多久町

～ 活動内容 ～

地域住民の協働により、竹林の伐採、作業道を整備し、広葉樹を植栽する。

伐採した竹は集落内にある社会福祉施設と協力して粉碎する。

農業、林業以外の非農家の方々にも参加頂き、地域の景観、森林整備に対する意識が向上したと思います。

温暖化など地球環境の問題が重要視されている現在、住民参加型の今回の事業は当地区にとって大変有難く有意義だと思います。

伐採した竹林は一部粉碎機によりチップ化しましたが、今後林業試験場などの知恵も借り、有効活用を図っていききたいと思います。